

はじめに

鎌倉市では、年度ごとに図書館で実施した事業を、この「鎌倉市の図書館」という形でまとめています。平成 27 年度の「鎌倉市の図書館」ができましたので、ご高覧ください。

さて、今年の 4 月 14 日に熊本県益城町、熊本市などでマグニチュード 6.5、そして 4 月 16 日にも南阿蘇村などでマグニチュード 7.3 の熊本地震があり、多くの方が被災されました。心よりお見舞い申し上げます。国指定重要文化財である熊本城も甚大な被害を受け、5 年前の東日本大震災を改めて思い起こしました。関東地方も、南海トラフ地震、首都直下地震などが起きる可能性があり、日頃から備えていくことが大切だと思います。

鎌倉市の図書館では、平成 27 年度は、第 2 次鎌倉市図書館サービス計画に基づき、図書館振興基金の活用と郷土資料の収集活用方法の整備、レファレンスサービスの充実、図書館利用に障がいのある方に対する支援の充実、学校支援の充実、地域との連携、市民協働による図書館振興事業などの重点事業を展開してきたところです。図書館振興基金の活用においては、「国際観光都鎌倉市観光鳥瞰図」を購入し、基金協力者との交流会を実施しました。

また、平成 27 年 3 月 4 日から、図書館システムが新しくなり、今までに比べ、図書等を調べる検索スピードと機能がアップしました。また図書館が所有している古写真等をデジタル化して検索も可能になりました。今後も利用者にとって使いやすいシステムとなるよう随時更新していきます。

鎌倉市図書館協議会では、鎌倉市図書館の運営について、図書館業務の効率化とサービス向上の観点から協議いただいたところです。地域館の職員体制など難しい事項があり、大変苦勞されたかと思います。答申を受け、教育委員会としての計画を策定していきたいと思えます。

この「鎌倉市の図書館」が、図書館活動を評価し、図書館をより使いこなしていただくための資料として多くの方にご活用いただければ幸いです。そして、多くのご意見・ご要望を図書館にお寄せいただければと思います。どうぞよろしくお願い申し上げます。

最後に、長らく鎌倉市図書館協議会の委員をお願いしてきました杉本晴子委員が、平成 28 年 6 月 21 日にお亡くなりになりました。杉本委員には、第 2 次図書館サービス計画の策定等にかかわっていただいたほか、多大なるご尽力を賜り、また、図書館そして職員のことを愛情深く見守っていただきました。ご冥福をお祈りいたします。